



2021年2月10日

各位

会社名株式会社MS-Japan
代表者名代表取締役社長有本隆浩
(コード番号: 6539 東証第一部)
問合せ先取締役経営管理本部長山本拓
(TEL. 03-3239-7373)

2021年3月期業績予想並びに配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月13日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」におきまして、2021年3月期の通期業績予想並びに配当予想を未定としておりましたが、下記の通り決定しましたのでお知らせいたします。

1. 個別業績予想の修正

(1) 2021年3月期通期個別業績予想（2020年4月～2021年3月）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	3,357	1,217	1,530	1,025	41.08
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	4,098	1,704	2,023	1,374	55.16

(2) 修正の理由

2021年3月期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の業績への影響を合理的に予測できないことから「未定」としておりましたが、現在における事業環境及び第3四半期の実績を踏まえ、2021年3月期業績予想を開示いたします。

売上高については、2020年4月に発令された緊急事態宣言に伴う経済の停滞及びその後の採用の厳格化の影響を受け、前年対比で減少予想としております。なお、第4四半期にしましては、求人及び求職者の状況等の市況環境等を勘案し回復を予想しております。また第3四半期より加速した「Manegy」を主としたメディア事業においては、ManegyのPV数、ユニークユーザー数、並びに「Manegy to B」の掲載サービス数の増加を受け、第4四半期においても売上高の増加を予想しております。

販売費及び一般管理費のうち主に新規求職者獲得のためのマーケティングコストのコントロールによる効率的な運用を行う結果、前年比では減少予想としているものの、営業利益に与えるインパクトについては販売費及び一般管理費の減少幅を売上高の減少幅が上回り、営業利益については前年対比で減少予想としております。

経常利益及び当期純利益については、前年同様、投資有価証券に関する売却益等が発生したものの、営業利益の減少に伴い前年対比で減少予想としております。



2. 連結業績予想の修正

(1) 2021年3月期通期連結業績予想 (2020年4月～2021年3月)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	一株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	3,357	1,217	1,484	993	39.83
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	—	—	—	—	—

(2) 修正の理由

当社は、MS・HAYATE 1号投資事業有限責任組合を設立いたしました。この出資が完了いたしますと当該ファンドは、当社の連結子会社となるため、当社は2021年3月期第4四半期より連結決算に移行いたします。

上記の連結業績予想は、個別業績予想の数値に連結子会社となるMS・HAYATE 1号投資事業有限責任組合の業績予想を織り込んだ数値となります。

3. 配当予想の修正

(1) 2021年3月期配当予想 (2020年4月～2021年3月)

	年間配当金				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想				—	—
今回予想				15.00	15.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績(2020年3月期)	—	0.00	—	15.00	15.00

(2) 修正の理由

2021年3月期配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の業績への影響を合理的に予測できないことから「未定」としておりましたが、現在における事業環境及び第3四半期までの実績を踏まえ、2021年3月期配当予想を開示いたします。

なお、業績予想・配当予想に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上